仁淀川地区から こんにちは 今月の気になる人

伊野支所管内より

充実した毎日過ごしています

山﨑 清秀さん（86）
俊子さん（82）

清秀さんの趣味は山登り。先日は息子さんとお孫さんと3人で、石鎚山に登ったと嬉しそうに話してくれました。

俊子さんは週に3回体操をしており、日舞やカラオケ、ピンポンなど多趣味！

清秀さんは伊野支所年金友の会の副会長を長年務めており、夫婦で中国、カナダ、ニュージーランドにも行ったとか！ これからも仲良く二人で参加してくださいね。

土佐市支所管内より

「石川県から6時間で帰ってきます」

19WZ01721ちゃん（メス・9カ月）
飼い主：野瀬 泰広さん

野瀬さんは1962年からレース鳩を飼育する愛鳩家。レース鳩は石川県や青森県からスタートして土佐市の鳩舎まで帰ってきます。19WZ01721ちゃんは石川県（400㌔レース）から約6時間で帰ってきて、準優勝！

「遠くから帰ってきて、上からまっすぐ鳩舎に入ってくるところがうれしい」と野瀬さんは語ります。19WZ01721ちゃんは今後も好成績を残せば、お名前が付くそうです。がんばれ～♪

池川支所管内より

地域や子どもたちのために

山中 隆志さん（42）

茶栽培と土木の仕事を行っている隆志さん。栽培は、お父さんがメイン。補助と経営面で支えています。「池川茶業組合もでき、家業を残したい」と話します。4人のお子様にも恵まれ「地域や子どもたちのために、池川を活気づけたい。今まで頑張ってくれた人たちがいるから、代替わりしても、さらに上を目指していきたい」と意気込みを語ってくれました。

越知支所管内より

農業もお父さんも大好き！

片岡 知賀子さん（60）

越知町でミシマサイコやサンショウなど薬草を栽培している知賀子さん。夫の広昭さんと一緒に40歳の時に就農し、薬草栽培の普及にも尽力しています。「良いものができ、喜んでくれる人の顔を見るとうれしい」と微笑みます。

ずっと広昭さんと二人三脚でやってきました。「農業もお父さんも大好きだからいつも元気！」と、とびきりの笑顔を見せてくれました。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

1 営農

美味しいイチゴを食べて現地検討会を実施

イチゴの現地検討会を行う生産者

佐川支所苺部会は12月5日、佐川町でイチゴの現地検討会と目慣らし会を開きました。JA役職員と生産者、関係機関ら約30人が3戸のハウスで樹勢や果実の生育を確かめ、意見を交わしました。

現地検討会では、生産者らはハウスで定植後の管理や換気方法などを確認したほか、病害虫対策を共有しました。目慣らし会では、規格や香り、色づきについて確認しました。

同部会では、部会員16人が「ゆめのか」を中心に約2.5ヘクタールで栽培しています。11月下旬から徐々に出荷量が増え、2月にピークをを迎えます。佐川支所営農経済課の細川明秀さんは「1～2月がイチゴの旬で、味が乗り、一番おいしい時期。たくさんの人に食べてもらいたい」と話しました。

同部会のイチゴは、年間通して自然の寒暖差を利用して栽培しています。果実が大きく味が良いため、市場で高評価を得ています。

2 スクール

土佐文旦の収穫体験！

収穫した土佐文旦の前で記念撮影

「あぐりキッズスクールIN仁淀川地区」は12月21日、今期9回目の授業を開きました。地区内の小学校15校の1～5年生50人が「土佐文旦」の収穫体験を行いました。

児童は、5月上旬に土佐市の池望さん（72）のほ場で授粉作業したものを収穫。摘果ばさみを上手に使いながら、土佐文旦を傷つけないように慎重に作業しました。収穫した土佐文旦は、板とわらで作った「野囲い」で追熟させます。収穫後は、採れたての土佐文旦を試食しました。

参加した児童は「皮がきれいで、黄色いものを選んで収穫した」「大きくて落とさないように取るのが大変だった」などと喜びました。

スクールを担当する同地区組合員課の山本豊子さんは「児童らは重くなった収穫カゴを協力し合って運んだり、熱心に収穫作業をしたりしていた。追熟後の土佐文旦をプレゼントするので、楽しみにしてほしい」と話しました。

3 営農

高糖度トマト　出荷本格化

「シュガートマト」を箱詰めする作業員

ブランドトマト「シュガートマト」などの高糖度トマトの出荷が行われています。日高支所トマト選果場では、光センサーを備えた選果機で糖度別に選果し、主に関東へ出荷します。県内有数の出荷量を誇り、大玉トマトとミニトマトも合わせて、今期1000トンの出荷を目指します。

日高支所ハウス園芸部会では29戸が1100アールでトマト栽培に励みます。出荷は4～5月に最盛期を迎え、6月下旬まで続く見込みです。

4 営農

生姜部会　講習会を開催

12月17日、日高支所で開かれた生姜講習会の様子

仁淀川地区管内で、ショウガの講習会が開かれました。土佐市生姜部会は12月10日に「GAP（農業生産工程管理）への取り組み」について、旧JAコスモス管内の生姜部会では12月17日に「消費税軽減税率の導入について」を主に学びました。

GAPは取引で重要な認証であり、部会として力を入れることを共有しました。消費税軽減税率及び、2023年10月から導入されるインボイス（適格請求書）制度の影響について、確認しました。

※GAPについてはP15に詳細を掲載していますので、ご覧ください。

5 地域貢献

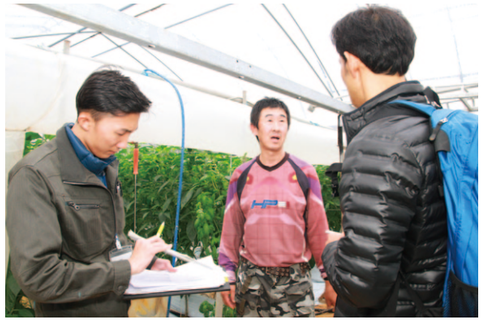
ベビーヨガ＆サンタ訪問！

㊨ベビーヨガセラピー参加者/訪問を喜ぶ幼児㊧

仁淀川地区信用共済部では「こどもくらぶ&こどもくらぶすてっぷ」活動を実施しています。11月には「ベビーヨガセラピー®」、12月には「サンタクロース訪問」を実施。突然のサンタやトナカイの訪問に子どもたちはビックリしながらも、プレゼントをもらって大喜びでした。「こどもくらぶ&こどもくらぶすてっぷ」は仁淀川地区管内にお住い、またはお勤めの方で妊娠中の方や未就学児の保護者を対象にご入会いただけます。

6 営農

ピーマン　現地検討会を実施



現地検討会を行う生産者ら

土佐市ピーマン部会は12月6日、土佐市でハウスピーマンの現地検討会を開きました。JA役職員と生産者、関係機関ら約20人が3戸のハウスを巡回しました。

生産者らは、生育の様子や病害虫対策などを協議し、栽培状況を共有しました。また厳寒期は樹勢が弱まる時期となるので、営農指導員らが、整枝や摘葉を行い光がよく当たるようにすることや、適正なかん水とうどんこ病などの病害対策への徹底を促しました。

役立つ！得する！情報 えいのう～

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

アスパラガス 十分な土作りをして植え付ける

園芸研究家●成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

グリーンアスパラガスには、疲労回復を早めるアスパラギン酸と高血圧を予防するルチンを多く含みます。早春に苗を植え付けて翌年から収穫できます。

［栽培時期］永年性なので、一度植えると7～8年同じ畑で栽培できます。一般には、2～3月に園芸店で苗を求めます（図1）。1年目は収穫しないで、根株を十分養成して翌年から収穫を始めます。種から育てるときは3～4月にまき、1年間株を育成し、早春に苗を植え付けて翌年から収穫します。

［品種］太い若茎がたくさん取れる「シャワー」（タキイ種苗）、「ウェルカム」（サカタのタネ）など。

［植え付け］畑に1平方m当たり苦土石灰200gをまき、よく耕しておきます。次に、畝幅120㎝、深さ30㎝、幅30㎝程度の溝を掘り、この溝1m当たり堆肥2kgと化成肥料（N：P：K＝10：10：10％）100gを与えます。苗は株間40㎝に植え付けます（図2・3・4）。

図1 購入苗

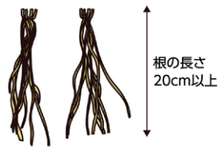


図2 溝切り

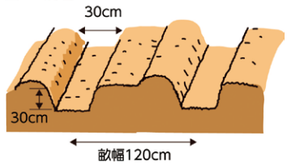


図3 施肥

図4 植え付け

［管理］茎葉が繁茂すると倒れやすくなるため、株の両側にひもを張ります。追肥は、生育の盛んな6月と芽の動く前の2～3月に、畝の肩にそれぞれ畝1m当たり化成肥料50gを与えます。

［病害虫の防除］梅雨期と秋雨期の茎枯病が大敵で、茎と枝に紡すい形の病斑を生じ、進行すると茎が枯れ込んでしまいます。「Zボルドー」や「ダコニール1000」などで防除します。また、地上部が枯れる晩秋に、茎を地際から刈り取り、焼却して予防します。

［収穫］茎が伸びてきたら、先端が開く前に草丈30㎝程度で地際から切り取ります。早春の1カ月間初物を楽しみ、その後一時収穫を中断し、1株に数本の茎を成長させます（立茎栽培という）。この数本の茎に働いてもらい、夏から秋まで次々に出る若茎を順次収穫します。

［種から育てる場合］

3～4月に土作りを済ませた育苗床に20㎝間隔に溝をつけて、株間15㎝、1カ所2～3粒の種をまきます。草丈10㎝程度のときに間引きし、1本立てにします。苗の養成中に2～3回、化成肥料を1平方m当たり50g程度を追肥します。数が少ない場合は、ポットにまいて苗を育成しても良いでしょう。

ためしてみて!! イチオシ商品

エーコープ
「むしパンミックス」
「くろむしパンミックス」

エーコープ「むしパンミックス」は厳選した国産小麦粉を使用し水を加えるだけで手軽にパンやホットケーキ、ドーナツなどが作れます。ココアや刻んだチョコレートを混ぜて、バレンタインに手作りチョコレートパン作ってみませんか。

Aコープ・直販店で取扱中！
（店舗によっては取り扱っていない場合もございます。ご了承ください）

GAPの取り組みについて

営農指導員
上野　駿

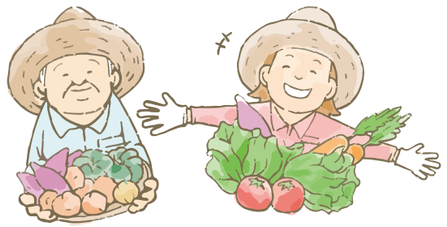
GAP（Good Agricultural Practice）とは、農業生産工程管理といい、農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のことを言います。

近年国内では、輸出や東京オリンピックの食材提供等、GAPの取り組みに関する感心は高まり、市場関係者においても意識が強まっていますし、取り組みできていない場合は取り引きできない場合もあります。

また、今後の強い農業づくり交付金、産地パワーアップ事業等の国の事業導入の際には、GAPの取り組みが必須となってきます。

現在JAの品目部会でも取り組みが進んできており、点検を進めると基本的に農家が取り組んでいる項目が多いということが判明しました。ただ今まではそのことに対して物的証拠がありませんでしたが、しっかりとチェックし、事故があった場合の証拠として農家さんを守るための点検項目だということです。

今後GAPが進むことで皆さんがより守られていきますので、ご協力をお願いいたします。



ハウスのししとうの管理について

営農指導員
松田　祐徳

（整枝・摘葉）

低温・日照不足による収量の落ち込みを防ぐために、ふところの混み合った側枝を整理し、光線の透過を良くして地温を高めましょう。

（かん水）

2月は天候・土壌の湿り具合・着果状態・草勢にもより3～4日に1回のかん水を行います。3月は日照量・気温上昇が多くなり水分の蒸散量が増えるので2～3日に1回を目安にかん水を行いましょう。＊かん水過多は根腐れによる土壌病害を誘発し、かん水不足は生育不良になりやすいので注意しましょう。

（追肥）

液肥で行う場合は1回に窒素成分量で0.5～0.7kg／10a前後を7日ごとに施用しましょう。置き肥施用の場合は1回に窒素成分量で2～3kg／10aまでとし、ガス害を出さないように施用量を注意しましょう。

（温度管理）

加温は20～22℃の範囲で草勢・着果状態・天候を考慮して調整しましょう。日中は26～28℃を目標にハウス内を蒸しこまないように管理しましょう。3月以降は日中ハウス内が高温にならないように換気に気をつけてください。

（病害虫防除）

腐敗果・うどんこ病・黒枯れ病・アブラムシ類等の早期防除を行いましょう。天敵昆虫等を放飼している場合などは使用する薬剤に注意しましょう。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

「なす」に対する愛情とブランド化に向けた生産者の皆さんの心意気が感じられます。頑張って欲しいですネ！
（土佐市支所管内・Yさん70歳）

ナスはあまり料理法を知らないので食卓で出番がなかったんです！ でも夫がナスのリラックス効果を読んで「ナス料理作ってや～」と言ってくるように。血圧も抑えてくれるし、ナスはすごい！
（佐川支所管内・Oさん50歳）

「焼きナスのアイス」「ナスゼリー」食べてみたいです。ナスを使ったデザート、こんなにあるなんて知りませんでした。今後も楽しみにしています。
（伊野支所管内・Mさん49歳）

私はナスが苦手なのですが、「高知なす」についての特集ページはデザインもポップもかわいくて、楽しく読めました。子どもがナス好きになるきっかけにもなっているというナスゼリー、私も食べたら好きになれるかな…
（越知支所管内・Kさん25歳）

▼ナス特集への反響が大きかった12月号。ブランド化や担い手の育成、地域ぐるみでのPRなど、ナスといえば安芸！ となるにはいろいろな取り組みがあったのですね。そして、意外とナスが苦手という方からのおハガキも見られました。レシピを教えて！ とのコメントも多かったので、今後ナス料理レシピの紹介もあるかな？ こうご期待！

「輝け！ 新農人」の井上さん、「今月の気になる人」など農業で頑張っている方の笑顔がいいですね。
（戸波支所管内・Hさん75歳）

「輝け！ 新農人」若い人が高知に移住して頑張っている姿や、「生涯現役」を目標に食を支える意気込みに感銘しました。
（佐川支所管内・Nさん73歳）

「輝け！ 新農人」の井上志穂さんの笑顔が良いですね。息子も農業（ショウガ）で頑張っているので親しみを感じます。
（土佐市支所管内・Oさん58歳）

▼生き生きとした笑顔が素敵な井上さん。元気をもらえますね！ 新たに農業を始めるのは、苦労もあると思いますが、喜びもたくさんあると思います！ これからも「キラキラ」した新農人をご紹介します！

知っているワンちゃんが出て嬉しかったデス。
（池川支所管内・Fさん63歳）

「今月の気になる人」で紹介されていたワンちゃんは、友達のおうちのワンちゃんでした！ 紹介されてて、嬉しい♪
（佐川支所管内・Yさん35歳）

「今月の気になる人」で知り合いがでるとうれしいですね。今月は近くのこてつくんが出たので良かったです。
（仁淀支所管内・Tさん65歳）

▼さすが、JAにもよく来てくれる「こてつくん」は有名〝犬〟。こてつくん知ってる！ のおハガキも多くいただきました。カメラ目線が嬉しかったです♡

千両の生け花、こんな生け方もあるんだなぁと参考になりました。お正月に向けてやってみようと思います。
（佐川支所管内・Tさん61歳）

お正月といえば千両ですね。子どものころ、家の出荷を手伝ったことがありますが、赤い実が取れないように、また実が少ないのは商品にならない…と、子ども心に大変だなぁと思ったことでした。
（日高支所管内・Hさん38歳）

▼和の素材でリース、素敵ですね！ 華やかなお正月を迎えられそうです。

私が行っている伊野小学校で、ショウガの出前授業があって、3年生たちはとても楽しんでいて、それを記事にしているので、3年生も喜んでいました。
（伊野支所管内・Mさん11歳）

▼5年生かな？ 現役小学生からのおハガキをいただきました。「出前授業」楽しんでもらえてよかったです！ お知らせありがとう！

川柳・短歌・俳句

なにげない夫の優しさ日々ありて
二人の絆ふかまりてゆく
（伊野支所管内・Kさん53歳）

シャンシャンシャン
今にも聞こえるくりすます
（伊野支所管内・Mさん14歳）

息白く流星群を子とあおぐ
（日高支所管内・Hさん38歳）

軒下にきれいにならぶつるし柿
（越知支所管内・Kさん75歳）

INFORMATION お知らせ

JA高知県あぐりキッズスクール IN仁淀川地区 第２期生　募集

農業体験をとおして子どもたちに農業の大切さ、食の安全・安心を伝え、「ふるさと」を愛する心や「命」を育てる意味を知ってもらうスクールです。

開校日	令和2年4月29日（水・祝）9時～
実施期間	令和2年4月～令和3年1月　計10回
開催日	土曜日（内容や天候によって変更がある場合もあります）
入校料	6,500円（2人目から5,500円） 冊子「ちゃぐりん」購読者は2,000円 ※傷害共済料、教材費、昼食代込
対象者	仁淀川地区管内の小学生
募集人数	60人程度
募集締切	令和2年2月28日（金）17時まで
申込先	各支所窓口
お問合せ	JA高知県　仁淀川地区　組合員課 TEL　0889-22-7809

土佐文旦まつり（北原ふるさと市）

日時	令和2年3月7日（土） 7時～
場所	北原ふるさと市 （土佐市北地646）
内容	文旦重量あてクイズ/文旦送料100円引き/ 文旦フルーツポンチのおもてなし
TEL	088-854-1811